

高橋まさき後援会

# Takahashi Masaki

タカハシ・マガジン Vol.2

絆、春よ、こ〜い



創る つなぐ 磨く

市民のために、高岡のために。  
その視線の先には、確かな未来がある。

# 翔ぶ。

高橋まさきは、

福岡町つくりもんまつり会場にて、未来を担う子供たちと

# 3つのキーワード、5つのテーマ

(磨く、つなぐ、創る)



皆様には、日頃よりご支援をいただき心より感謝申し上げます。

昨年7月、再び市長の重責を担わせていただくことになりました。新幹線開業までのラストスパートを「未来高岡」の創造に向け、全力で取り組んでまいります。

昨年6月に、新幹線新駅の駅名が「新高岡駅」に決定して以降、日に日に新幹線開業ムードが高まっており、高岡の躍進に大きな期待が寄せられています。

新高岡駅付近には、新たな都市空間が姿を現し、「飛越能86万人の拠点」の全貌が明らかとなってきました。また、高岡駅周辺では、新駅舎に続き、愛称がCurun(クルン)に決定した新しいステーションビルの完成や地下街のリニューアルにより、私たちが慣れ親しんだ「駅前」が、より近代的で、便利な街に生まれ変わります。

さらに、高岡の新たな「おもてなし」機能を担う高岡御車山会館は、平成27年のオープンを目指しており、高岡の礎を築いた山町に、新たな歴史の1ページが加わります。

北陸新幹線の開業を高岡発展の起爆剤とするため、市外から多くの方々を迎え入れる取り組みを着実に進めてまいります。

その一方で、より暮らしやすい生活環境の充実にも力を注いでまいります。

市民の皆様の安全安心で健やかな生活を、より強力にサポートするため、新しい急患医療センターが今年春にオープンするほか、学校施設の耐震化も着実に進めるなど、市民の皆様の生活基盤をよりしっかりとしたものとする取り組みを推進していきます。

これからも、市民の皆様と一緒に「未来高岡」の鼓動を感じ、そして楽しむことのできるよう頑張っておりますので、引き続き、ご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

高岡市長 **高橋 まさき**

## ■2期目を迎え新たに躍進！ 政策実現

### 交流・観光

#### 磨く



#### ① 交通基盤の整備

- 北陸新幹線を活かした飛越能の玄関口プロジェクトの推進
- 戦略的道路、幹線道路の整備
- 伏木富山港の拠点港機能の充実と利活用の促進

#### つなぐ



#### ② 市街地のにぎわいづくり

- 高岡駅周辺の整備
- まちなかの活性化  
～歩いて楽しいまちづくり～

#### 創る



#### ③ 観光資源の活用と 広域観光の推進

- 広域観光の推進
- 高岡の魅力発信まちづくり
- おもてなしのまちづくり
- 歴史・文化を活かした観光・交流の拠点づくり
- 総合交通戦略の推進

# マで描く、ポジティブな未来。

## ～世界に発信する「文化創造都市」へ～

のための17の基本戦略と40の重点施策

### 歴史・文化

### ものづくり

### 安全・安心

### ひとづくり



#### 4 「歴史都市たかおか」の構築

- 歴史・文化を活かしたまちづくり
- 歴史・文化を活かした観光・交流の拠点づくり(再)
- 文化財等の保存、活用



#### 7 新たな産業創造の推進

- 戦略的な企業誘致の強化、投資活動の促進
- 新産業創造プラットフォームの推進  
～意欲ある企業への支援の新展開～



#### 10 災害に強いまちづくりの推進

- 防災・減災のまちづくり
- 耐震化の促進

#### 11 住みよい、住んでみたいまちづくりの推進

- 総合交通戦略の推進(再)
- 居住環境の整備、優良な住宅・宅地の供給
- 福岡地域のまちづくりの推進



#### 15 一人ひとりが輝く高岡型子育て支援システムの推進

- 多様なニーズに応える子育て支援総合システムの構築
- 子育て環境の整備



#### 5 伝統技術の保存継承

- 文化財等修理の産業化
- 伝統産業技術の継承



#### 8 地場産業の振興

- 「工芸都市高岡」推進プロジェクト
- ものづくりアーティスト工房プロジェクト
- 文化財等修理の産業化(再)



#### 12 環境共生社会の推進

- 環境共生のまちづくりの推進
- ごみ処理施設の整備

#### 13 地域福祉ネットワークの展開

- 高岡型地域福祉ネットワークの構築
- 地域医療体制の充実



#### 16 郷土意識の醸成と教育環境の充実

- 高岡ならではの教育の推進  
～ふるさとを愛し、一人ひとりの個性輝くひとづくり～
- 学校の適正配置と計画的整備



#### 6 新たな文化の創造と豊かな文化活動の実践

- 文化創造都市構想の推進
- 生涯学習機会の充実
- 市民文化力向上プロジェクト



#### 9 農業の振興

- 農業の持続的な発展
- 高岡ブランドの開発と食育の推進



#### 14 市民協働プラットフォームの構築・多文化共生社会の推進

- 市民協働プラットフォームと市民活動のネットワーク化
- 多文化共生の推進
- 大学との連携の推進



#### 17 スポーツ活動の支援

- スポーツ施設の充実
- スポーツ活動の支援

Action!

# 歴史・文化

“歴史・文化”を磨き、“市民の活動”をつなぎ、  
“新たな市民文化”を創ります。

## 歴史都市「高岡」を 世界に発信します。

### ▶「歴史都市たかおか」の構築

貴重な歴史・文化資産とその周辺環境を一体として磨き、  
世界に通じる「歴史都市高岡」を目指します。

#### 主な実施計画

- 世界(有形無形)遺産登録への運動推進
- 金屋町などの歴史的建造物・周辺環境の整備
- 古城公園活用構想
- 旧町名復活の支援
- 西山歴史街道の整備
- 御車山会館の建設(平成25～26年度)
- 「平成の御車山」制作(平成25年度～)
- まちなか歴史資産魅力向上事業
- 文化財管理、瑞龍寺・勝興寺保存整備、  
前田家関連史跡調査



御車山会館(外観パース)



御車山会館(内観パース)

#### ● たかおかストリート構想



金屋町キューボラ



山町フェスタ(H25.8.24)



中田かかし祭(H25.9.21)



金屋町楽市(H25.9.21)



福岡町つくりもんまつり(H25.9.23)

- ◀-----▶ 山町・金屋町ゾーン  
(歴史的町並みゾーン)
- ◀-----▶ 中心商業地ゾーン  
(たかまちゾーン)
- ◀-----▶ 新幹線新駅・瑞龍寺ゾーン  
(国宝ゾーン)



## ▶ 伝統技術の保存継承

高岡のまちに受け継がれ、歴史と文化を支え、守ってきた「ものづくりの技と心」を継承していくとともに、修理技術等の産業化を目指します。

### 主な実施計画

- 文化財等修理の産業化と体制整備
- 文化財等修理機能の充実  
(修理工程の記録、職人技の伝承資料の作成等)
- 伝統産業後継者の育成
- 希少技術の継承者・育成者に奨励金
- 菅笠(国指定重要無形民俗文化財)の保全
- ものづくり・デザイン科の推進



菅笠製作



ものづくり・デザイン科

## ▶ 新たな文化の創造と豊かな文化活動の実践

芸術文化活動の支援やより薫り高い文化に触れる機会の充実、生涯学習機会の拡充などを通して、市民参加型の創造的なまちづくりを目指します。

### 主な実施計画

- 文化創造都市高岡推進懇話会の設置、展開
- 文化のための1%システムの検討
- 高岡万葉遊楽宴開催事業
- 市民大学等市民の学習機会の充実
- 図書館機能の充実
- 「万葉のふるさと高岡」づくり
- 万葉歴史館・美術館・市民会館・ミュゼふくおかカメラ館、生涯学習センターなど、文化施設活動の充実  
(市、高岡市民文化振興事業団等)
- 万葉歴史館の改修整備
- 博物館等文化施設の整備



未来創造プロジェクト 進化する森(H25.2.10)



ドラえもんポスト除幕式 (H25.11.30)



万葉歴史館、100万人突破 (H25.1.19)



高岡万葉遊楽宴  
「万葉ファンタジスタ大伴家持」(H25.10.5)

記念講演

# どうなる!? ニッポン

## ～アベノミクスは大丈夫か?～

講演者：  
**田畑 正氏**

株式会社テレビ朝日  
経営戦略部長  
(富山市出身)

### アベノミクス～3本の矢～

金融緩和

物価目標 2%

財政出動

即効性ある公共事業

成長戦略

新成長分野 規制緩和 TPP

### アベノミクス

デフレ脱却をめざして、安部首相が打ち出したアベノミクスの三本の矢に国民の期待が高まっている。しかし、「金融緩和」にはインフレターゲット（注：物価上昇率の目標＝今回は2%）失敗のリスクがあり、「財政出動」には国債増加による将来への不安という課題がある。「成長戦略」についてはまだ具体的な内容が明らかとはなっていないが、これまでと次元の違う政策が示せるのか、また、規制改革によって民間の競争力を引き出すことができるのかが、カギを握る。



### プライマリーバランス (PB) とは?

➤必要な政策経費を税収で賄えているか?

➤政府...「2020年までにPBをゼロに」

現状 : 政策経費 > 税収 -37兆円  
2020年 : 政策経費 = 税収

➤-37兆円=GDP比 6.9%

つまり政府方針...「毎年1%ずつ減らす」

### プライマリーバランス

財政再建のためには、必要な政策経費を税収で賄う「プライマリーバランス」をゼロにすることが重要である。政策経費の削減、消費税などによる増税、経済成長によるGDPの拡大(=税収自然増)などの方策によって段階的に実現していく必要がある。ただ、このモデルは、低金利が続くことを前提とするものであって、金利が急上昇すると、水泡に帰すことも予想される。



### 私たちはどうすれば...?

➤人口減・高齢化に対応した諸制度へ改革

- ✓社会保障制度
- ✓財政の在り方
- ✓高齢者や女性の働き方

➤国も地方もグローバルな競争力を!

- ✓「先進国はしんどい」
- ✓今の生活水準に見合った労働の質へ

### 高岡市民は何をすべきか

人口減、高齢化の中で、国も地方も様々なアイデアで勝負することが求められている。国内においては、農業特産品を高付加価値化して世界を相手に成功している地域がある。高岡も地域の個性を磨き、グローバルな競争力を身につけていかななくてはならない。そのためにも、市民一人一人が高岡の魅力を再発見し、世界に向けて発信していくことを意識していく必要がある。また、世界を相手に渡り合える人材の育成(特に語学力、国際感覚)も急務である。





高樹会会長  
永田 義邦

## ごあいさつ

昨年3月9日の総会において高樹会会長に推挙されました永田でございます。よろしくお願い申し上げます。

会員の皆様には、日頃から高樹会をはじめ後援会活動に対して格別のご理解とご支援を賜り心からお礼申し上げます。また、高橋市長には昨年6月の市長選挙において無投票で再選を果たされましたこと心からお喜び申し上げます。

私たち市民が鶴首待望している北陸新幹線の開業も間近に近づき、高岡市長におかれましては、新幹線新高岡駅と現高岡駅周辺の都市基盤整備に必要な多くのプロジェクトの完成を目指して、鋭意取り組んでおられるところであります。

また、歴史都市を活かした文化都市の創造、ものづくり産業の活性化、福祉社会の充実等都市の総合力を高める未来像を具体的に描き「創造性豊かな地域づくり」のリーダーとして決意を新たにしております。

高岡市が「飛越能の玄関」としての役割を担うために進められている公共交通ネットワークの整備など社会資本整備にも尽力されており、中核都市に飛躍する大きな期待感があります。

これからも高橋市長に温かいご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



今井 正行 下関支部長



青木 誠 二塚支部長



北 一雄 中田支部長



細川 俊治 石堤支部長



杉江 幸男 東五位支部長



吉田 則夫 野村支部長



宮本 弥生 戸出支部長



大坂 昭輔 牧野支部長



浦田 一郎 佐野支部長



廣田 義保 川原支部長



杉本 成一 福田支部長



清水 善正 立野支部長



川西 巖 能町支部長



春日 貞夫 小勢支部長

## 支部長さんこんにちは

日頃よりお世話になっており、  
ありがとうございます。

お目にかかれなかった  
支部長さんもおいででしたが、  
今後も更に頑張りますので  
よろしくお願い申し上げます。



若野 富男 横田支部長



太田 康夫 木津支部長



上埜 進 吉久支部長



古市 義雄 伏木支部長



中田 孝司 国吉支部長



川田 正信 万葉支部長



山達 六夫 定塚支部長



荻沢 勝一 西条支部長



高井 清高 成美支部長



中村 喜進 平米支部長



菊池 喜義 古府支部長



林 正晴 博労支部長



吉村 英男 正業会会長



辻 やす子 女性部長



菅野 克志 青年部長



家持くん

利長くん

## 高樹会 役員名簿

役職	顧問	南 義弘	石澤 義文	川村 人志
相談役	横田 安弘			
会長	永田 義邦			
副会長	須河 宗昭	八十島清吉	針山 健二	
	穴田 甚朗	多田 慎一	金森 清伸	
	岡本清右衛門	山本 務		
幹事長	本多 剛治			
副幹事長	増岡 一郎	在田 吉保	田辺 千秋	
	釣谷 宏行	菅野 克志	萩原 清	
	萩原 隆夫			
会計	鷺山 浩一			
監事	中村 絢一	吉岡隆一郎	張田 昭夫	

(2013年12月31日現在)

## 高橋まさき後援会 役員名簿

役職	顧問	南 義弘	石澤 義文	橘 慶一郎
相談役	横田 安弘			
会長	川村 人志			
副会長	穴田 甚朗	荒井 公夫	在田 長生	
	岡本清右衛門	金森 清伸	藤木 正和	
	針山 健二	木本 博之	須河 宗昭	
幹事長	辻 やす子	齊藤 栄吉	酒井 敏行	
	永田 義邦	田井 佳夫	藤川 正司	
	寺崎 敏治	西田 隆文	嶋 安夫	
会計	氏家 史貴	本多 剛治	山本 務	
	田辺 千秋	高嶋 一正	早苗 佳則	
	折橋 祐紀			
監事	館 勇将			
会計	菅野 克志			
監事	杉江 幸男	中村 絢一		

(2013年12月31日現在)

上記以外の役員として、参与に県議会議員、市議会議員、支部長の方々、幹事にも多数の方々をお願いしております。



## 高橋まさき後援会支部 設立状況

下関支部	戸出支部	小勢支部	定塚支部	正 柔 会
二塚支部	牧野支部	横田支部	西条支部	女性部会
太田支部	佐野支部	木津支部	成美支部	青年部会
中田支部	川原支部	吉久支部	平米支部	
石堤支部	福田支部	伏木支部	古府支部	
東五位支部	立野支部	国吉支部	福岡町支部	
野村支部	能町支部	万葉支部	博労支部	

(2013年12月31日現在)



## 高橋まさきプロフィール

生年月日 1954年5月23日 高岡市生まれ  
趣味 読書、文具集め、友人たちとの語り

- 1973年3月 高岡高校卒業
- 1977年3月 東京大学法学部卒業
- 同年4月 自治省入省
- 2007年7月 総務省大臣官房審議官(税務担当)
- 2008年8月 (財)地域創造常務理事
- 2009年7月 高岡市長
- 2010年5月 全国市長会都市税制調査委員会副委員長
- 2013年3月 富山県道路整備促進協会会長
- 同年4月 富山県市長会会長
- 同年5月 全国市長会北信越支部長
- 同年7月 高岡市長2期目就任

## 高樹会ご入会案内

「高樹会」は、「高橋まさき後援会」の資金管理団体です。ホームページより「入会及び寄付申込書」をダウンロードして印刷し、必要事項をご記入の上、FAXにてお送りください。皆様の「高樹会」ご入会をお待ちしております。

【 FAX : 0766-26-6008 】

お問い合わせ

高橋まさき後援会

〒933-0912 高岡市丸の内1-40 高岡商ビル 7F

TEL:0766-26-6035 FAX:0766-26-6008

ホームページ <http://www.takahashi-masaki.com/>